

清瀬市男女共同参画センター アイレック

1995年(平成7年) 清瀬駅前に「清瀬市男女共同参画センター」誕生。
公募によって決まった愛称 アイレック はセンターの機能を示しています

| | |
|---------------------|------------------|
| I: Information(情報) | 情報発信、資料の展示や図書の出借 |
| L: Learning(学習) | 講座や講演会の実施 |
| E: Exchange(交流) | 個人やグループの交流、活動の拠点 |
| C: Consultation(相談) | 女性が抱える様々な悩みの相談 |

手を組めば、新しい風

～ともに認め合うこと、ともに支え合うこと～



←アイレックの沿革等についてはこちらをご参照ください

<https://www.city.kiyose.lg.jp/siseijouhou/danjosankaku/1002890/>

アイレックは、市民の活動の拠点であると同時に、**市の男女共同参画施策を牽引**

きよせLGBTQ+
コミュニティーいろは
×
アイレック

自分のセクシュアリティを
隠さずに過ごしたい

SDGs
未来都市
清瀬市
Mitsuzumi City

家族や友人、職場の
当事者の力になりたい

自分の身体の性別に
違和感がある

カフェ きよにし

LGBTQ+当事者、そうかもしれないと感じる方
Allly(アライ=支援者)、のための定期開催の交流会です。
年齢は問いません。スタッフも一緒におしゃべりします!
安心して遊びに来てください。

自分の以外の当事者に
全うしてほしい

好きな人
同性の人を
好きになった

参加無料
市外の方も参加可能

日
2025
5.10 @ 1.10 @
7.12 @ 3.14 @
11.8 @

当事者オンリーデー
2025 9.13 @
上野原は、LGBTQ+当事者のみ
ご参加いただけます。

時間 14:00 ~ 16:00 (全日程共通・出入り自由)

場所
清瀬市男女共同参画センター(アイレック)
東京都清瀬市元町1-2-11 4F

お問い合わせ
清瀬市男女共同参画センター(アイレック)
TEL:042-495-7002 (月~金 8:30 ~ 17:00)

LGBTQ+とは?
セクシュアルマイノリティの総称です。
セクシュアルマイノリティとは、同性を好きに
なったり、身体の性別に違和感があったり、
性別にとらわれない、まだ決めていない、な
ど様々な方を指します。
日本のLGBTQ+層に該当する人の割合は、
約10人に1人という調査結果も出ています。
*参考:ダイバーシティのLGBTQ+調査2023(2024)

参加される方へ
お飲み物やお菓子等の提供はございませんので
ご持参ください。

2000年(平成12年) 「清瀬市男女平等推進プラン」策定

2006年(平成18年) 「清瀬市男女平等推進条例」制定

2014年(平成26年) 「清瀬市男女平等推進条例

子どものためのガイドブック」発行

2017年(平成29年) 「第3次清瀬市男女平等推進プラン」策定

2021年(令和3年) 男女共同参画センター運営委員会分科会

①パートナーシップ制度

②清瀬市男女平等推進条例 子どものためのガイドブック改訂

2022年(令和4年) 2つの分科会は形を変えて活動を継続

①性の多様性啓発事業連絡会

②清瀬市男女平等推進条例を育てる会(サポーターチーム)

(毎年、市内小学校の小学5年生に配布)



LGBTQ+当事者、そうかもしれないと感じる方、および支援者のための交流会

「清瀬市男女平等推進条例 子どものためのガイドブック」新装版 2022年7月発行
(2024年5月改訂)

市民によるアイレック

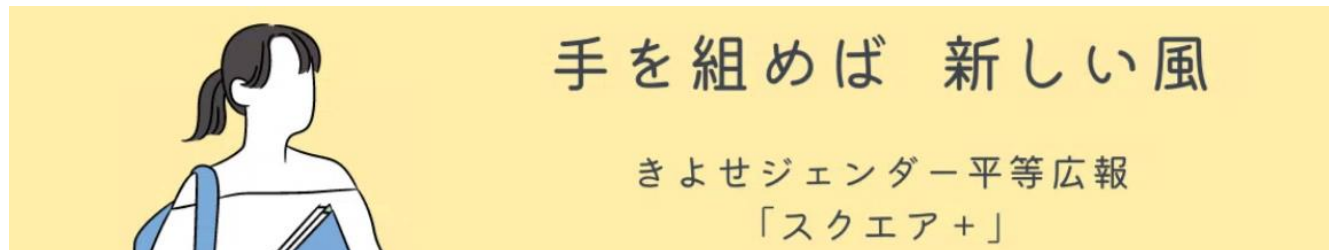
男女共同参画センター運営委員会
まつり実行委員会
サポーターグループ 現在6チーム
登録団体 現在11団体



サポーターグループ

イベントチーム: アイレック主催事業の企画協力、事業運営
図書チーム: アイレックの所蔵図書の分類、整理や本の紹介
切り抜き交流チーム: 男女共同参画関連新聞記事を切り抜き、掲示
保育チーム: 保育室内の壁面装飾、遊具のメンテナンス
清瀬市男女平等推進条例を育てる会: 分科会から発展
アイレックカフェチーム: Ms.スクエアを題材に哲学対話を実施

平成3年より市民の女性編集委員による女性広報
「Ms.スクエア」を発刊(市内全戸配布)
令和6年よりSNS版ジェンダー平等広報「スクエア+」を発信



スクエア+は
こちらから
↓



清瀬市男女共同参画センター アイレック

最近のイベント

← アイレックが開館した10月に毎年
アイレックまつりを実施。今年は第30回



11月14日(金)午後4時～7時 パープルキャンドル
「女性に対する暴力をなくす運動」
期間にちなんで、清瀬駅北口で紫のキャンドルを灯します

清瀬市男女共同参画センター
アイレックまつり
手を組めば新しい風

講師 瀧波ユカリさん
司会 武田砂鉄さん

トークセッション
10月12日(日)
14:00(開場13:30)
瀧波ユカリと武田砂鉄
が語る
フェミニズムのこれから

映画会
10月11日(土)
14:00(開場13:30)
ビリーブ
未来への大逆転
(字幕)

学び&工作
10月12日(日)
1部 10:00 / 2部 11:00
じぶんだいきずきパーティ!
—自分自分のままでいい—
講師: NPO 法人きよセラボ
コロイキプロジェクト

会場: 市民協働プラザ
(アミュー)4・7階
参加無料・保育有(予約制・先着順・無料)
全てのイベントは「予約制」です。
主催: アイレックまつり実行委員会

アイレック
ロゴ
投票会

毎年恒例!
バザー

ポスター
& パネル
展示

QRコード



男女共同参画週間(6月)、人権週間(12月)、
国際女性デー(3月)にはイベントチームの企
画による講演会を実施 ↓

清瀬市
Kiyose City

アイレック
国際
女性デー
記念講座

吉田恵里香さん講演会
エンターテイメントに見る
女性の権利
～ちいさな「はて？」を、チカラに変えて～

主人公の小さな疑問「はて？」が大きな
チカラになっていく...
戦前・戦後から平成に至るまで、女性
の権利が獲得されていく様子に思わず
拍手喝采したくなりました。
それらを目の当たりに見せてくれた、
エンターテイメントの力。連続テレビ
小説「虎に翼」の脚本家・吉田恵里香さ
んに話を伺います。

講師 PROFILE
脚本家・小説家。1987年生まれ。神奈川県出身。
主な作品として2014年東宝映画「ヒトコ」出演。映画「ヒ
ロイン」主演。ドラマ「30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい」監
の役となる。「虎のおじゃんとその娘」などテレビドラマから映画
ニまで数々の作品の脚本を手がける。ドラマ「せせらび」で第
40回日本アカデミー賞 第7部門(文化芸術功労賞)受賞。アニメ「はつら
がらしく」で「お花」役で声優デビュー。映画「虎に翼」で脚本家として
デビュー。「せせらび」の脚本家として活躍中。

日時 2025年3月1日(土) 14:00(開場13:30)
会場 アミューホール (東京都清瀬市元町1-2-11 アミュービル7階)
予約 <2月3日(月)申し込み開始・先着150名>
電話または右記申し込みフォームで
男女共同参画センター ☎042-495-7002 (平日8:30～17:00)
※保育あり。先着10人。2月18日までに要予約。

予約フォーム
QRコード

← アイレックについてはこちらをご参照ください
<https://www.city.kiyose.lg.jp/siseijouhou/danjosankaku/index.html>